

令和5年度国内における米海兵隊との共同訓練 「レゾリュート・ドラゴン23」後段（実動訓練）について

陸上自衛隊は、日米同盟の抑止力・対処力を一層強化すべく、令和5年度国内における米海兵隊との実動訓練（レゾリュート・ドラゴン23）後段（実動訓練）を実施します。

石垣市においては、下記のとおり予定しておりますので、お知らせいたします。

○ 実施期間

令和5年10月14日(土)～同月31日(火) 予定
(前後約1週間で訓練の準備及び撤収を予定)

○ 実施場所

陸上自衛隊石垣駐屯地

- ※ 訓練期間中は、訓練に参加する自衛隊・米軍ともに駐屯地内に宿泊します。
(通訳等、一部の米軍の軍属は民間宿泊施設を利用する予定です。)
- ※ 訓練期間中、新石垣空港での患者後送訓練等のための陸自航空機の離発着時を除き同駐屯地外での訓練予定はなく、不要不急の外出は予定されていませんが、日用品の購入等のために隊員が外出する場合があります。

○ 参加部隊

陸上自衛隊： 西部方面航空隊、石垣駐屯地業務隊、第1ヘリコプター団等
約40名

米 軍： 第3海兵機動展開部隊、第3海兵兵站群等 約80名

- ※1 参加する隊員は、民間航空機による移動、装備品・訓練資材は、石垣港を利用した海上輸送及び新石垣空港を利用した航空輸送による搬入を予定しています。
- 2 訓練期間中、参加隊員のほか関係部隊長等が訓練状況視察のため来島する予定があります。

○ 実施する訓練の内容

- ・ 日米の共同調整所を駐屯地内に開設した指揮所訓練（机上訓練）
- ・ 米海兵隊の対空警戒レーダー（TPS-80）による警戒・監視訓練
- ・ 日米の救護所を開設した共同衛生訓練
なお、航空機による患者後送訓練等のため、新石垣空港を利用した陸自CH-47ヘリコプター及びV-22オスプレイの離発着を実施する予定です。

○ 訓練実施に当たっての安全配慮

- ・ CH-47ヘリコプター及びV-22オスプレイの運航に当たっては、努めて市街地の上空の飛行を避けるなど、安全管理に万全を期すとともに、早朝・夜間の飛行を避けるなど、市民の皆様への影響が最小限となるよう努めます。
- ・ 大型車両の運行に当たっては、通勤・通学時間帯の通行を避け、当時の交通状況に応じて車両区分を分けるなど、交通安全に万全を期します。

○ 本訓練に関する問い合わせ先

- ・ 西部方面総監部 総務部地域連絡調整室
096-368-5111（内線2863）
- ・ 石垣駐屯地 司令職務室
0980-98-0008（内線530）